

国立国語研究所研究資料室収蔵資料と目録検索

高田智和、関川雅彦、山口亮、石本祐一

国立国語研究所，東京都立川市緑町 10-2

概要： 国立国語研究所は、1948 年の設立以来、日本語に関する様々な調査研究を行ってきた。研究成果はその都度、報告書や論文として公刊してきたが、研究成果の前段階の中間生成物に相当する情報カードや集計表、さらに、研究の一次資料に当たる調査票、録音、語彙調査の雑誌原本、調査研究運営の記録である調査計画書や会議録も現存し、それらは国語研研究資料室に保存して集中管理を行っている。概ね調査研究単位の資料群に整理し、資料群の概要記述(239 件)、紙資料の保存箱の目録(4,215 件)、音声映像資料のデジタル化ファイル目録(24,258 件)を作成し(国立国語研究所研究資料室収蔵資料、<http://rnr.ninjal.ac.jp/>)、全文検索サービスを提供している。音声・映像を含めて、収蔵資料は研究・教育目的であれば、来館利用が可能である。目録検索サービスは、資料の保存管理、過去の調査結果の検証可能性の確保、新たな研究課題での再利用を目的としたものである。